

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和2年6月11日

和歌山県知事

殿



提出者

住所 海草郡紀美野町長谷391-6
氏名 株式会社タニガキ建工
代表取締役 谷垣 誠伸

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 073-489-6200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 タニガキ建工 ほか
事業場の所在地	海草郡紀美野町長谷391-6 ほか
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	和歌山県知事許可 特定建設業
② 事業の規模	令和元年度 完工高 ¥1,390,000,000
③ 従業員数	37人 (役員を除く)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	主として、公共工事でのコンクリート・アスファルト塊等の取壊し物発生→品目ごとに仕分け、自社運搬(委託含む)→中間破碎処理場(完全委託処理)・主として再生使用→最終処分(完全委託処理)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

【本社】

環境対策委員会・・・適正処理データの収集
社員への適正処理について直接指導を行う

【営業所・現場】

建設副産物処理責任者・・・適正処理推進と再利用の促進
現場・事業所・・・余分な取壊し工事などを失くし、最小限の発生量に留める
事業所ごみなどは分別、リサイクルに努める

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類(con)	がれき類(AS)
排出量	494.44 t	92.40 t	
産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック	
排出量	521.66 t	15.30 t	
(これまでに実施した取組) 産業廃棄物発生時に現場内での再分別化の促進 公共工事発注者への廃棄物抑制の提案			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類(con)	がれき類(AS)
排出量	300 t	50 t	
産業廃棄物の種類	木くず	廃プラスチック	
排出量	300 t	10 t	
(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物発生時に現場内での再分別化の促進 公共工事発注者への廃棄物抑制の提案			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物発生時に現場内での再分別化の促進
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物発生時に現場内での再分別化の促進

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (con)	木くず
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
③ 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (con)	木くず
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 元 年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	con	AS	木くず	廃プラ
	全処理委託量	494.44 t	92.40 t	521.66 t	15.30 t
	優良認定処理業者への処理委託量	494.44 t	92.40 t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	521.66 t	15.30 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組) 委託契約時、許可内容・施設の現地確認・維持管理状況・周辺状況を踏まえ優良認定処理業者を優先的に選定し契約する 委託後には定期的な処理状況の現地確認など行う				

②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	con	AS	木くず	廃プラ
	全処理委託量	300 t	50 t	300 t	10 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	300 t	50 t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t	300 t	10 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>委託契約時、許可内容・施設の現地確認・維持管理状況・周辺状況を踏まえ優良認定処理業者を優先的に選定し契約する 委託後には定期的な処理状況の現地確認など行う</p>				
※事務処理欄					